

第13回インベストメントデイ
パフォーマンスランニング戦略

株式会社アシックス
2025年11月20日

開会のご挨拶

代表取締役会長CEO 廣田康人

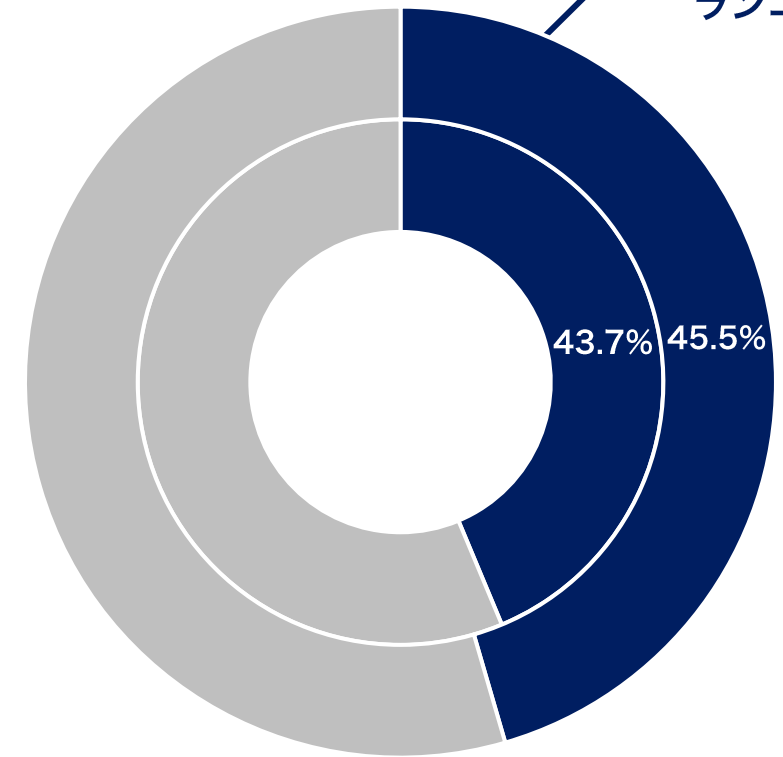


アシックスにおけるパフォーマンスランニングの位置づけ

2025Q3 アシックス連結業績

外側：売上高
内側：カテゴリー利益

パフォーマンス
ランニング



1 アシックスブランドの象徴

2 売上高・営業利益の約半分を占めるコア事業

3 イノベーションの源泉

インバウンド売上高

日本地域におけるインバウンド売上高

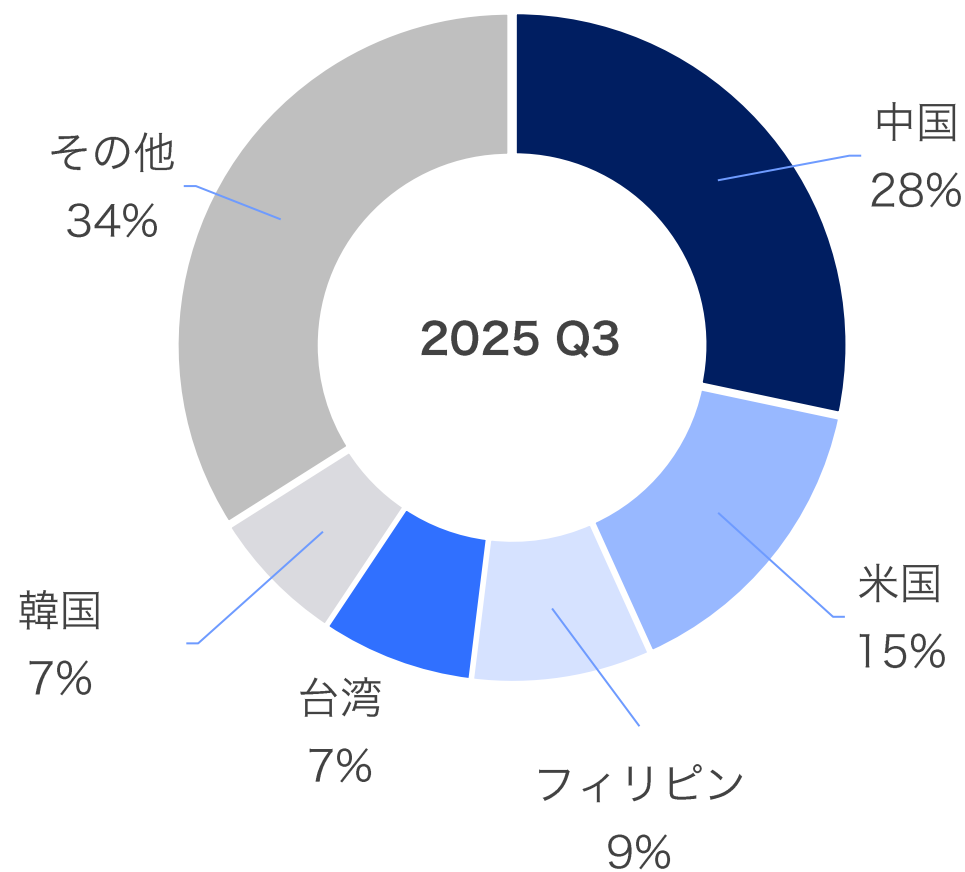
2025 Q3累計 328億円

2024 Q3累計 165億円

先週末（11/15-16）の売上速報

前週対比で+3%と大きな変動は無し

インバウンド売上高 地域別内訳



※直営店におけるPOSデータのパスポート別内訳

パフォーマンスランニング

アジェンダ

1. パフォーマンスランニング事業概要
2. 製品開発における強み
3. 2025年 マーケットシェアNo.1
4. 更なる成長に向けて

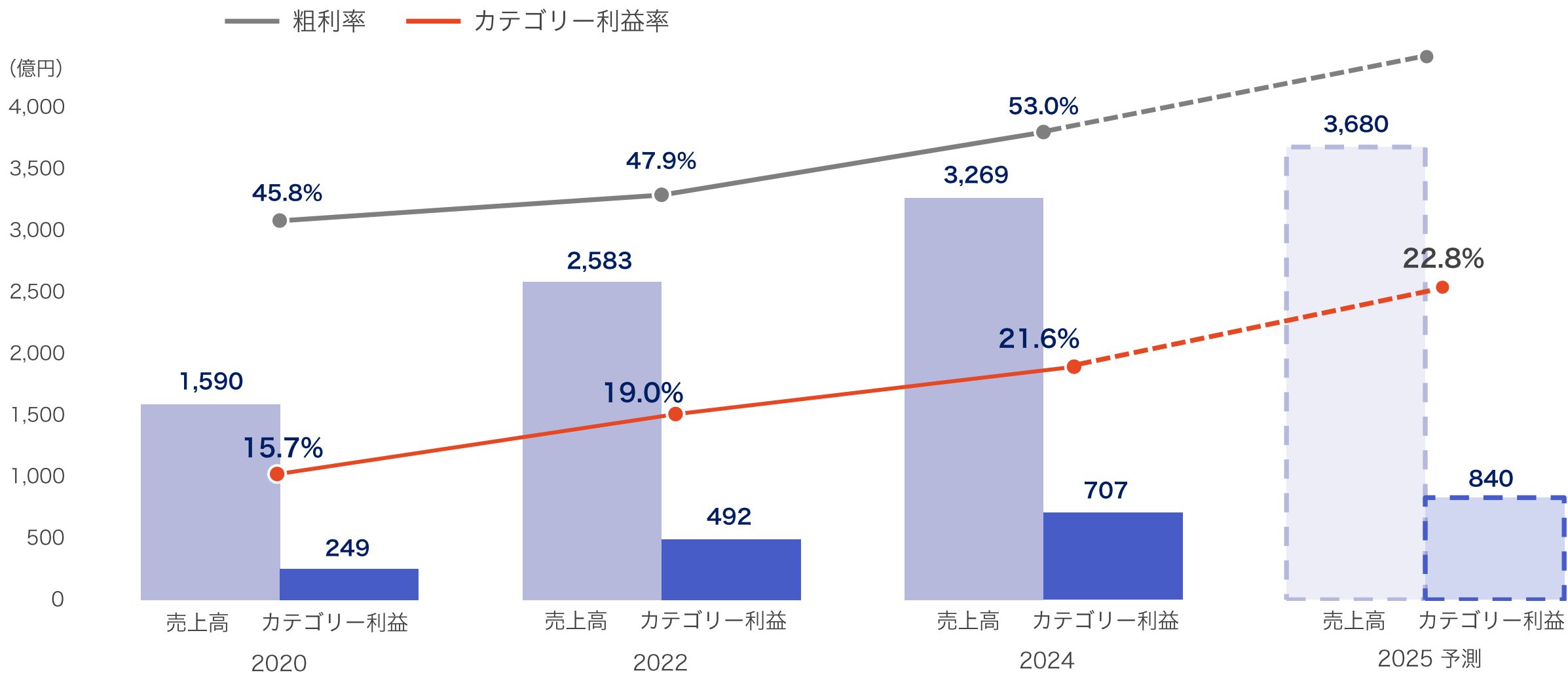
The background of the slide features a faded image of two runners, a woman and a man, jogging on a paved road. The woman is on the left, wearing a yellow tank top and dark shorts. The man is on the right, wearing a grey long-sleeved shirt and dark shorts. They are running towards the camera. In the background, there is a large, conical mountain, likely Mount Fuji, under a clear sky. The foreground and middle ground are filled with tall, dry grasses.

1. パフォーマンスランニング 事業概要

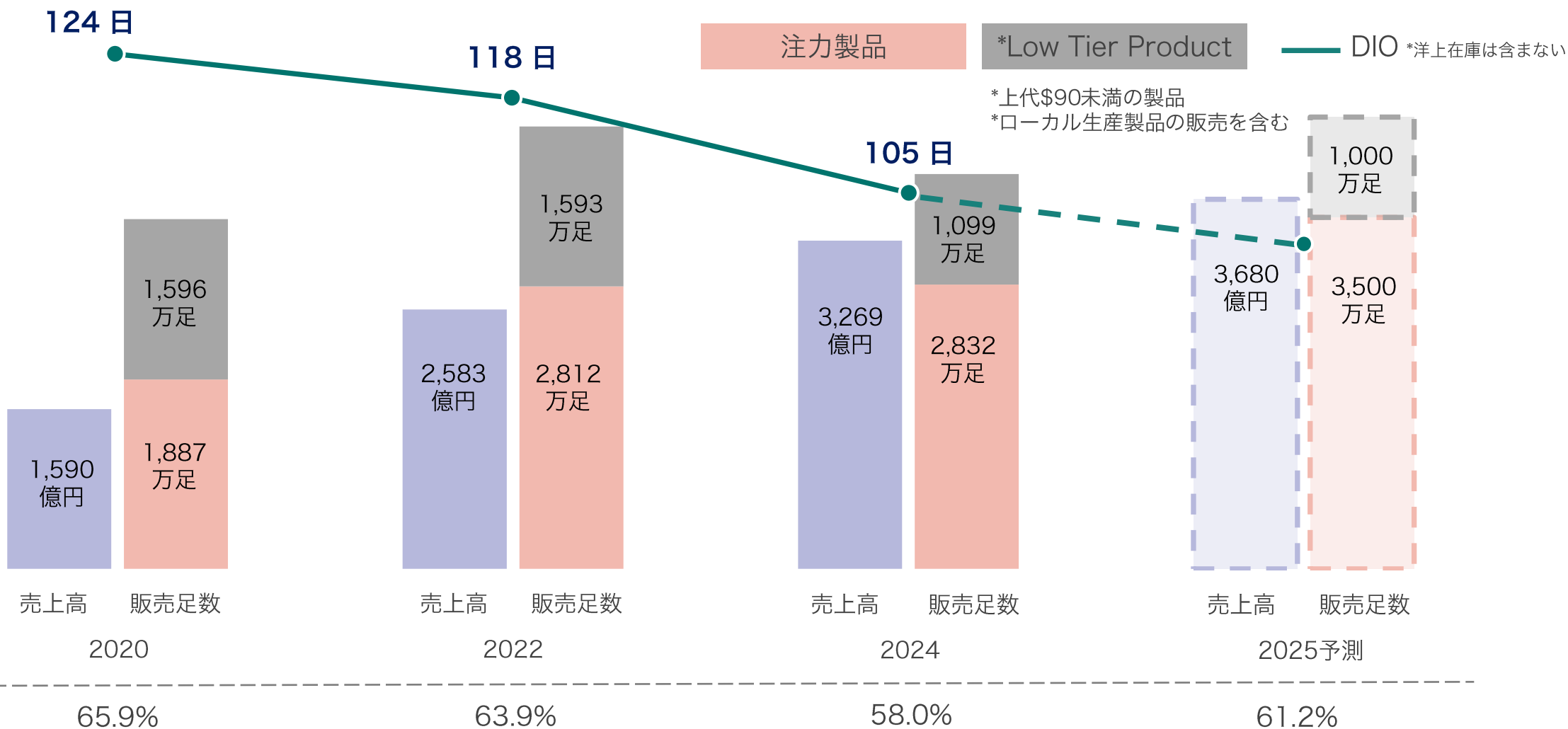
パフォーマンスランニングフットウェアカテゴリーで No.1プレミアムブランドになる



2020年以降、毎年増収増益を達成。特に利益率の大幅な改善を実現。

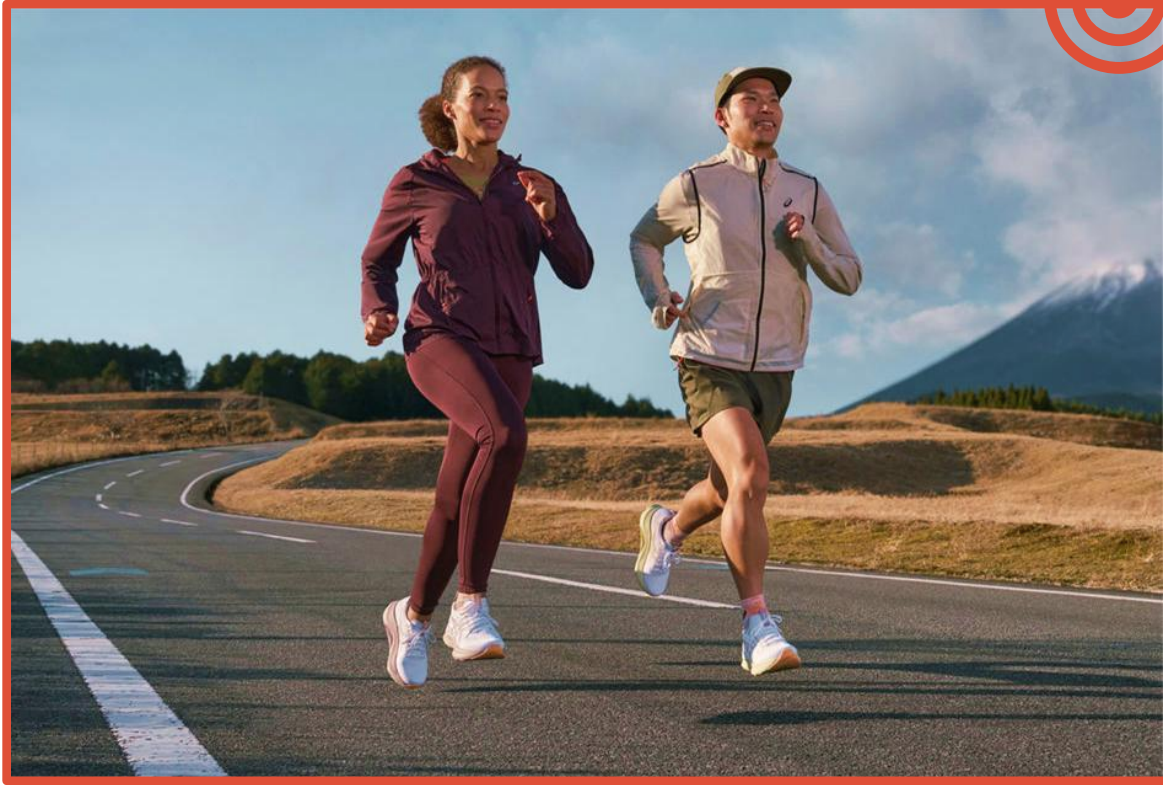


低収益なLow Tier Productの販売を戦略的に絞り込んだことにより販売単価が上昇 需要予測精度の向上に注力したことでDIOを短縮



「コアランニング*」 マーケットで勝つ

*主にランニング用途として購入されるランニングシューズ



日本・米国・欧州 合算
ランニングシューズ 市場規模
(2024年)

Total Addressable Market
約1兆8,500億円

ASICS
Share
10%

ランニングシューズ市場は
COVID以降急激に拡大し
直近2年間で年率約7%で成長中

ターゲットとしている
販売価格\$90以上のコアランニング市場は
直近2年間で年率約17%で成長中

COVID以降、ランニング人口が急激に拡大 インド等の新興国市場ではランニングブームが発生

世界のランナー人口（推計）

Source：自社調べ



インドのロードレース大会数

Source：プロカム社



今年初めて日米欧合算ターゲット市場においてNo.1を獲得

*コアランニング 大人 , +\$ / € 90 以上

日本・米国・欧州合算 ターゲット市場*における
のマーケットシェア

2022年	2023年	2024年	2025年 9月末時点
No.3	No.3	No.2	 No.1 (17.4%)

Source: The Circana Group, Consumer Panel, US, EU5, & JP Combined, Core Running Adult, Value Share, Jan – Sept 2025 v. FY2022, FY2023, & FY2024

2. 製品開発における強み



絶え間ない製品進化を実現するための当社独自の製品設計哲学

1. User Testing



2. Science



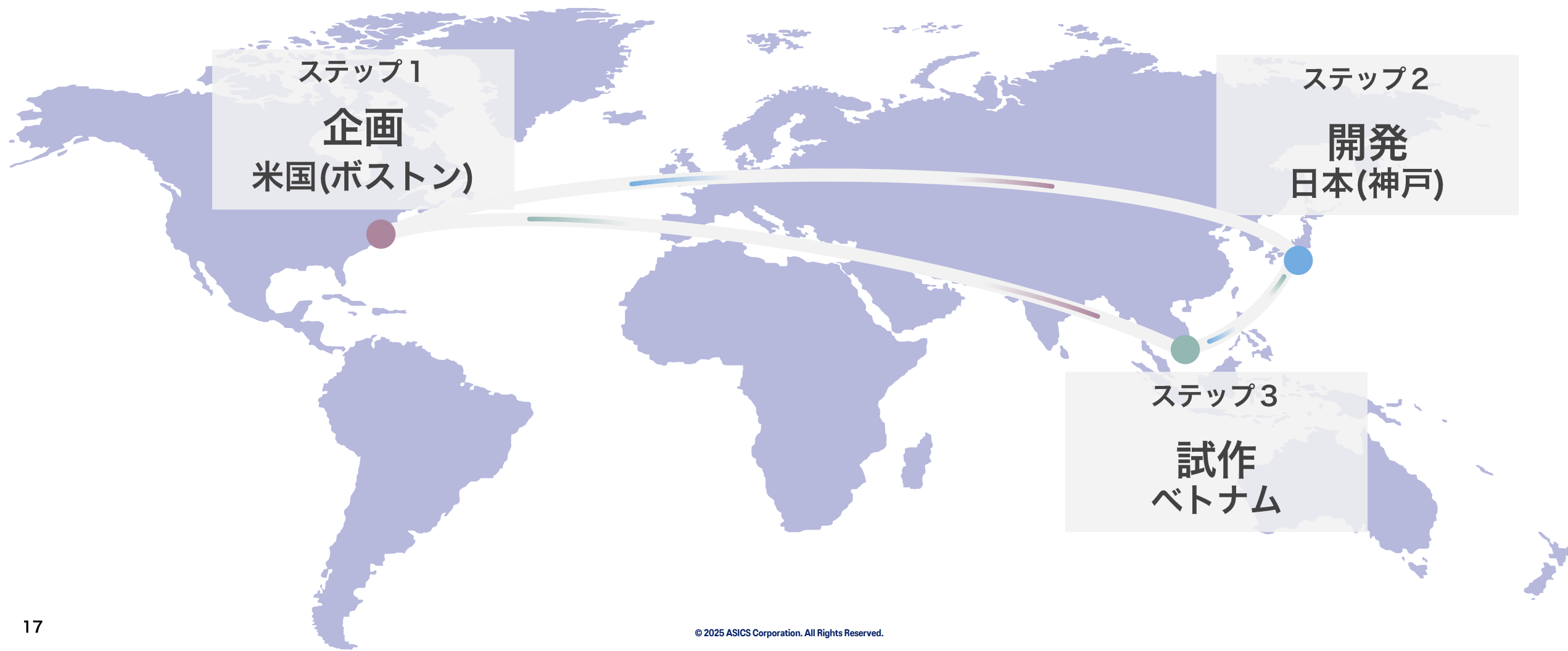
3. Innovation



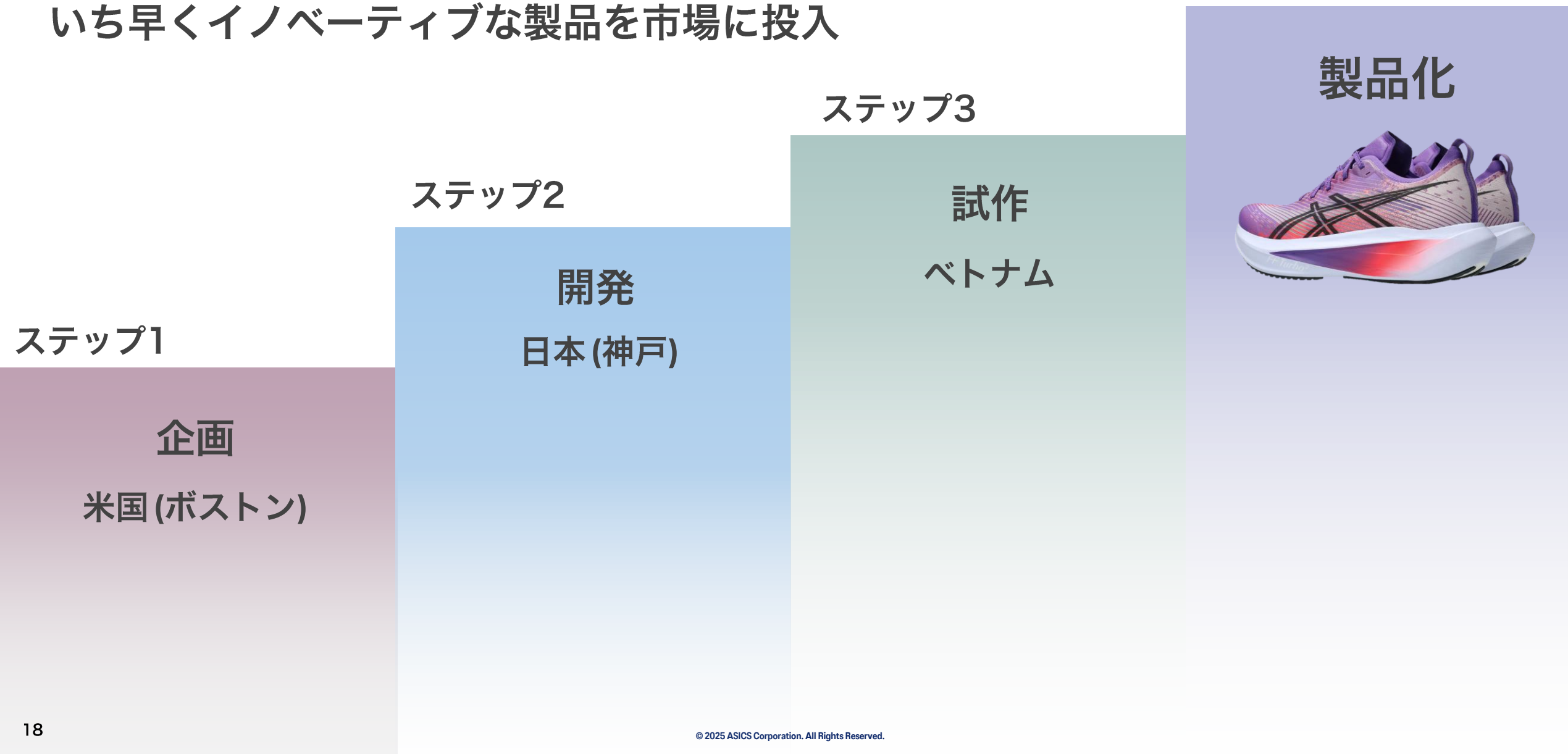
4. Sustainability



イノベーションを起こすための組織横断型協働体制をグローバルで構築



PDCAサイクルを高速で回し続け
いち早くイノベティブな製品を市場に投入



MEGABLASTに続き、 各サイロで継続的にイノベティブな製品を投入する予定



【MEGABLAST】

2025年9月 販売開始

軽量で反発性に優れた新ミッドソール材 "FF TURBO SQUARED" を
使用しさらに進化した弾むようなランニング体験を提供

※ "FF TURBO" と比較し、約32.5%反発性が向上

2026年以降、各サイロを代表するような
イノベティブな製品を積極的に投入予定

STABILITY

快適性を追求しながら安定感のある走り

CUSHION

ソフトで快適な走り心地

BOUNCE

反発性に優れた弾むようなランニング

SPEED

レースでの記録更新

TRAIL

トレイル環境に適した操作性や
グリップ性

ビギナーランナーからシリアスランナーまでフルラインナップで製品を展開

STABILITY



GEL-KAYANO 32

¥22,000 / \$165 / €200



GT-2000 14

¥16,500 / \$140 / €160



GT-1000 14

¥13,200 / \$110 / €130

CUSHION



GEL-NIMBUS 27

¥20,900 / \$165 / €200



GEL-CUMULUS 27

¥15,950 / \$140 / €160



GEL-PULSE 16

¥13,200 / \$100 / €110

BOUNCE



MEGABLAST

¥27,500 / \$225 / €240



SUPERBLAST 2

¥24,200 / \$200 / €220



SONICBLAST

¥22,000 / \$180 / €190



NOVABLAST 5

¥16,500 / \$150 / €150

SPEED



METASPEED RAY

¥33,000 / \$300 / €300



METASPEED SKY TOKYO
METASPEED EDGE TOKYO

¥29,700 / \$270 / €270



S4+ YOGIRI

¥22,000 / \$200 / €210



MAGIC SPEED 5

¥18,700 / \$170 / €180

TRAIL



METAFUJI TRAIL

¥29,700 / \$250 / €250



Trabuco Max 4

¥19,800 / \$160 / €180



GEL-Trabuco 13

¥17,600 / \$140 / €160

あらゆるランニングシーンに応じた履き分け（例）

DAILY RUN



NOVABLAST 5



GEL-CUMULUS 27



GT-2000 14

LONG RUN



SUPERBLAST 2



GEL-NIMBUS 27



GEL-KAYANO 32

RACE



METASPEED RAY



METASPEED SKY TOKYO
METASPEED EDGE TOKYO



S4+ YOGIRI

SPEED TRAINING



SONICBLAST



MAGIC SPEED 5

2019年11月 発足
2020年 1月 始動



まず頂上を攻めよ

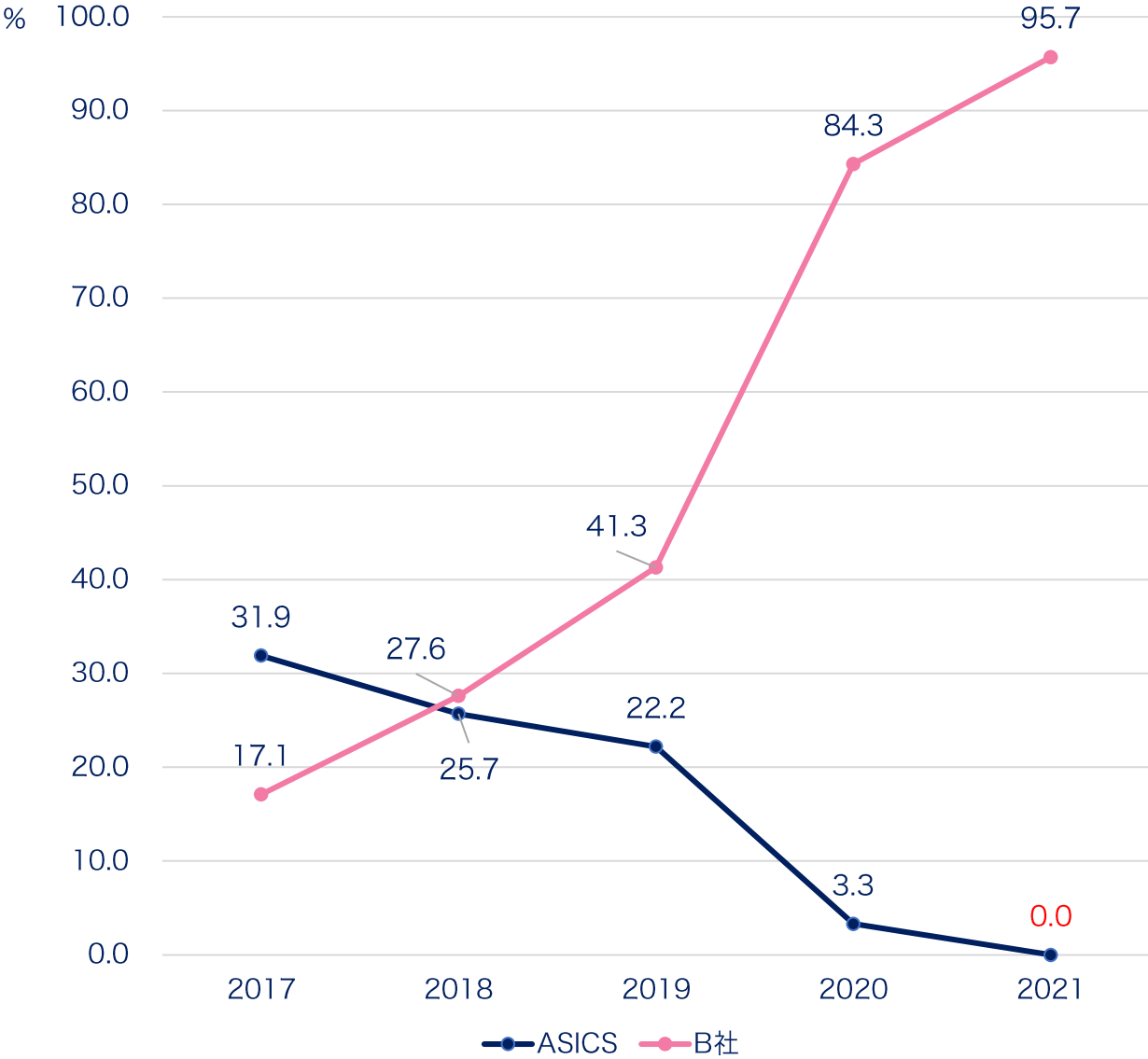
START BY STRIVING FOR THE PEAK

創業者 鬼塚喜八郎氏の言葉、「まず頂上を攻めよ」の“頂上（CHOJO）”の頭文字を取ったプロジェクト。
「アスリートのためになること」をすべての判断基準に置き、アスリートの声に真摯に耳を傾け、
ともに新たな高みをめざしてプロダクト開発に取り組んでいます。

【国際大会における選手の活躍】

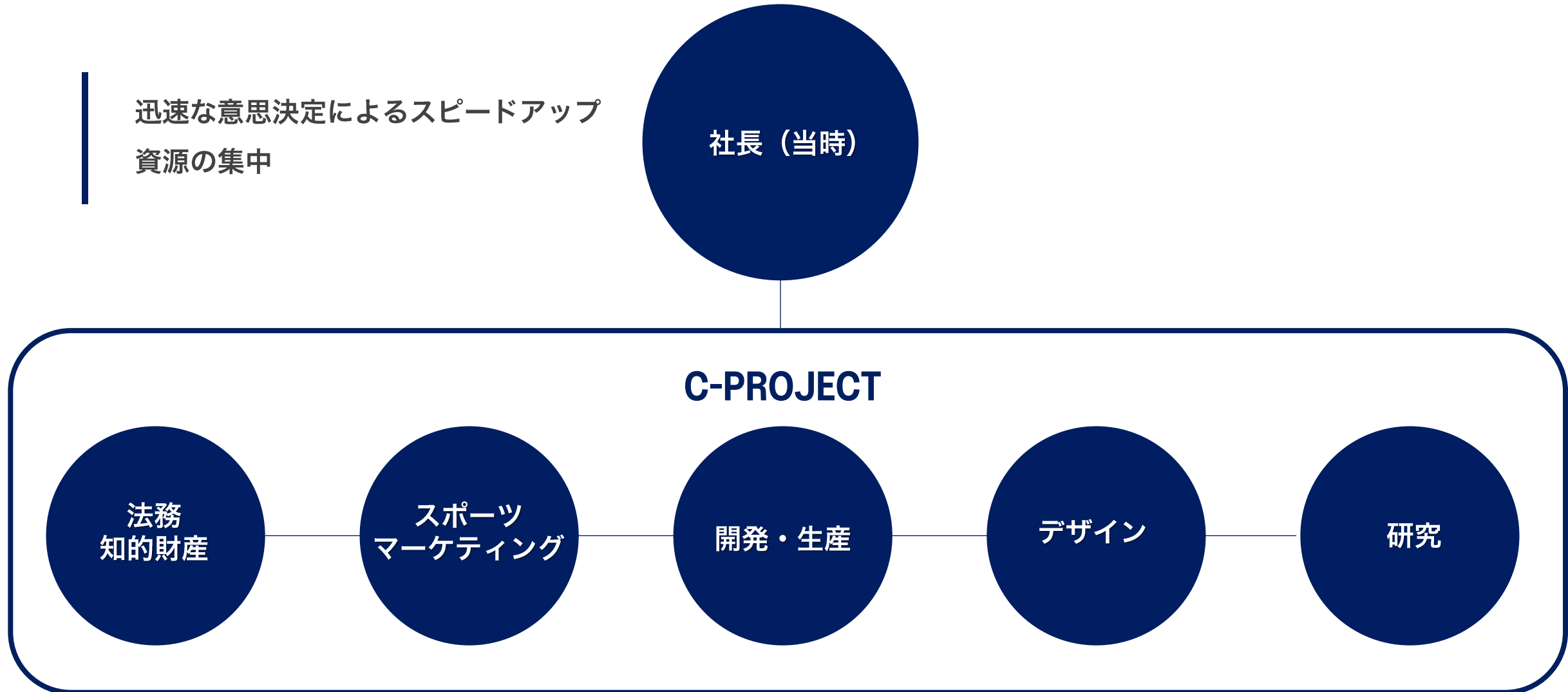
Year	City		1st	2nd	3rd
1964	東京	M			
1968	メキシコシティ	M			
1972	ミュンヘン	M			
1976	モントリオール	M			
1980	モスクワ	M			
1984	ロサンゼルス	M			
		W			
1988	ソウル	M			
		W			
1992	バルセロナ	M			
		W			
1996	アトランタ	M			
		W			
2000	シドニー	M			
		W			
2004	アテネ	M			
		W			
2008	北京	M			
		W			
2012	ロンドン	M			
		W			
2016	リオ デジャネイロ	M			
		W			
2020 (2021)	東京	M			
		W			

【新年の大学駅伝シェア】



社長(当時)直轄組織として部門横断のチームを編成

迅速な意思決定によるスピードアップ
資源の集中



ランナーによって異なる走法や求める感覚に応えるために
長距離ロードレース用として3モデルを販売中



METASPEED RAY
約129g



METASPEED SKY TOKYO
約170g



METASPEED EDGE TOKYO
約170g

アスリートがレースで最高のパフォーマンスを発揮できるよう
アパレル開発と陸上トラックレース用スパイク開発も担当



METASPEED TIGHT



METASPEED SINGLET



METASPEED SP 2 (短距離)



METASPEED MD (中距離)



METASPEED LD 2 (長距離)

製品以外でもアスリートに寄り添う様々なアクティベーションを展開

トップアスリートのトレーニング実施や次世代アスリートの育成を支援
アスリートの声を直接収集しする場を創出し、製品開発に活用



頂CHO
上JO
CAMP



多くの契約アスリートが東京2025世界陸上で躍動



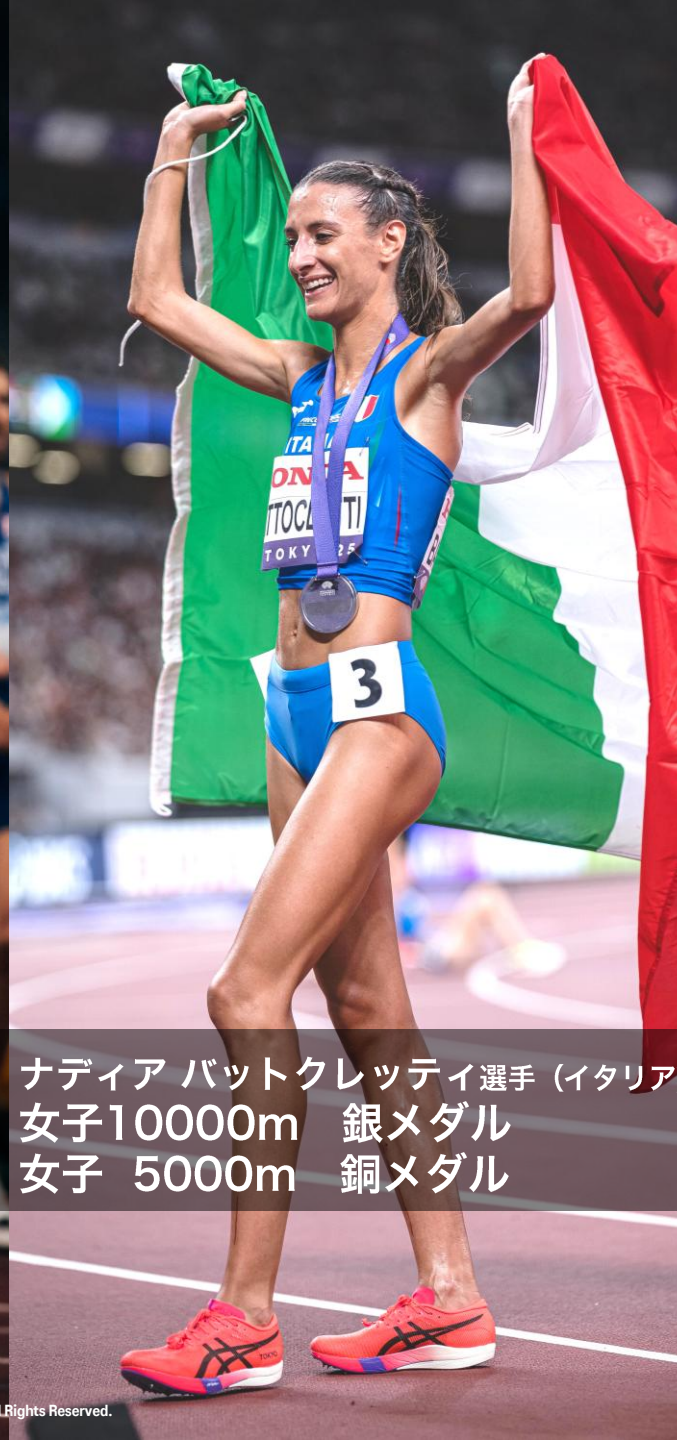
**WORLD ATHLETICS
CHAMPIONSHIPS
T O K Y ● 2 5**



イリアス アウアニ選手 (イタリア)
男子マラソン 銅メダル



アイザック ナデル選手 (ポルトガル)
男子1500m 金メダル



ナディア バットクレッティ選手 (イタリア)
女子10000m 銀メダル
女子 5000m 銅メダル



近藤 亮太選手 (日本)
男子マラソン 11位
日本人最高位



小林 香菜選手 (日本)
女子マラソン 7位入賞
日本人最高位

多くの契約アスリートが東京2025世界陸上で躍動

125名の選手が出場

マラソン: 54名
トラックほか: 71名

9つのメダルを獲得

金メダル: 4
銀メダル: 1
銅メダル: 4

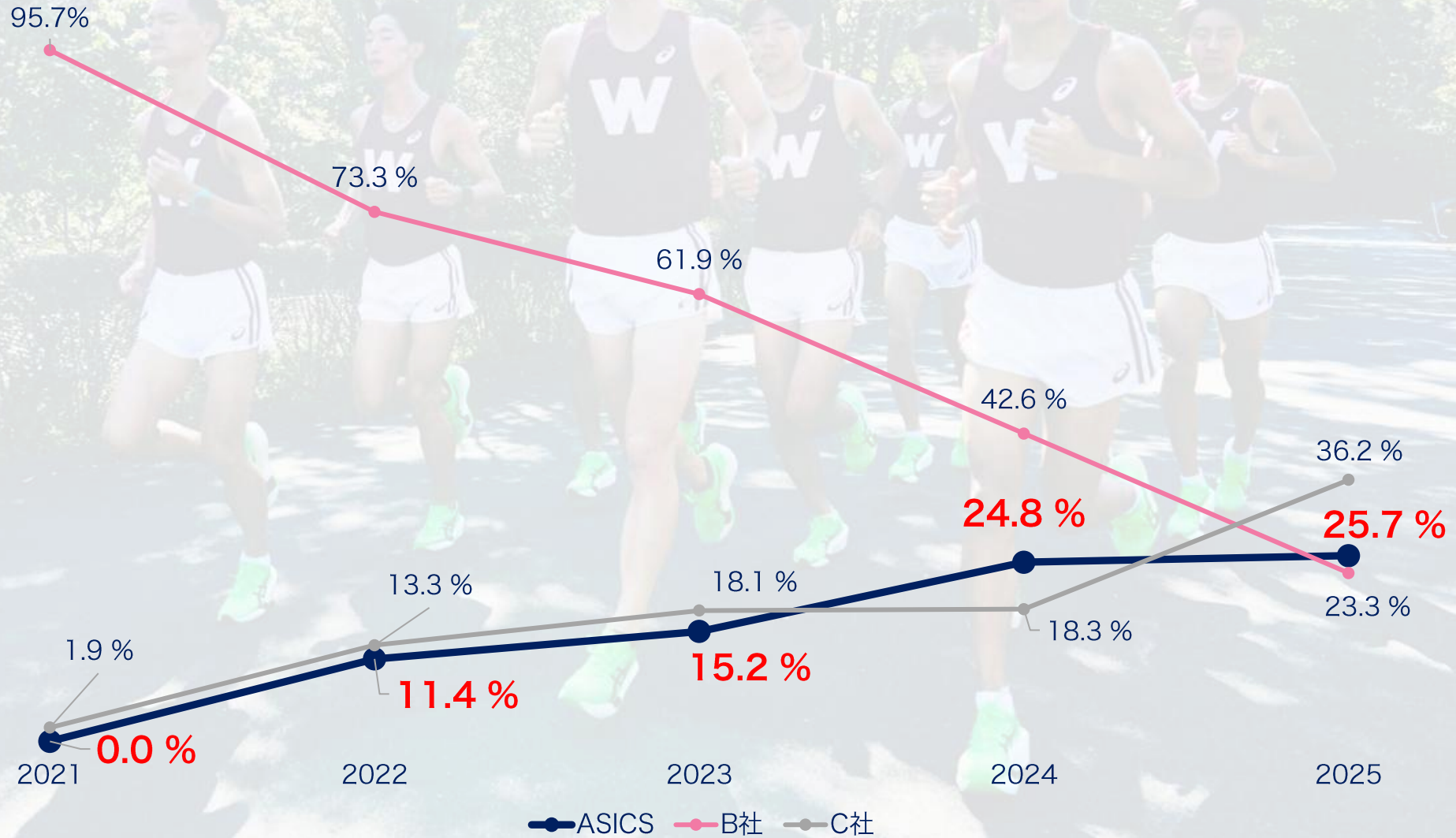
男女マラソン TOPシェア

男子: 39.8%
女子: 32.9%

(自社調べ)

**男子マラソン上位20名中12名が
METASPEEDシリーズ を着用**

C-PROJECT 新年の大学駅伝シェア (2021年以降)



それぞれのターゲット・役割を明確化し、
P.RUNはすべてのランナーにSound Mind, Sound Bodyを届けることに注力



C-PROJECT

METASPEED RAY



METASPEED SKY TOKYO



METASPEED EDGE TOKYO



P.RUN

GEL-KAYANO 32



GEL-NIMBUS 27



GT-2000 14



GEL-CUMULUS 27



MEGABLAST



SUPERBLAST 2



NOVABLAST 5



METAFUJI TRAIL



C-PROJECTを通じて得た知見や技術を応用

METASPEED RAY



ミッドソール素材

FF Leap

MAGIC SPEED 5 2025年12月より発売



METASPEED SKY TOKYO



ミッドソール素材

FF Leap

S4+YOGIRI



METASPEED EDGE TOKYO

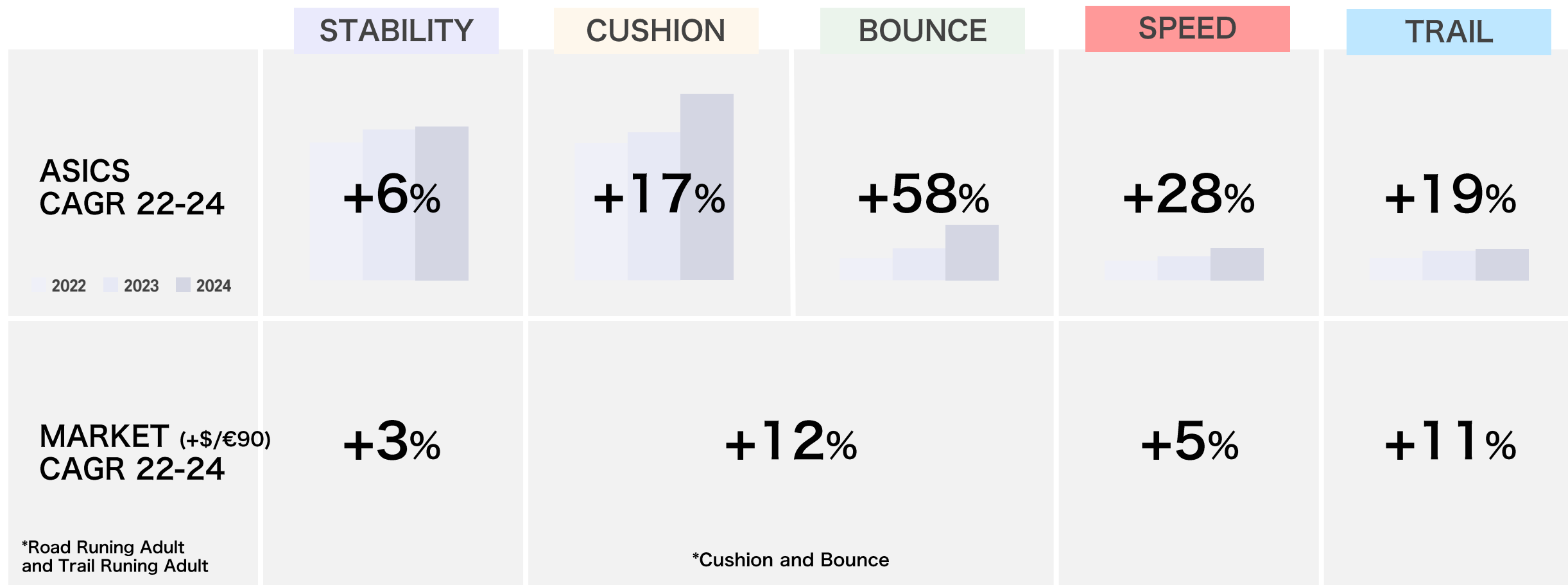


FF Turbo+

SUPERBLAST 2



各サイロで市場平均よりも高い水準で成長



Source: The Circana Group, Retail Tracking Service, US & EU4 Combined, Adult Running Footwear, \$/€90+, Speed = Racing, CAGR, FY2022 – FY2024



3. 2025年にマーケットシェアNo.1

「2025年に日米欧でマーケットシェアNo.1」 重点戦略

勝つ領域の明確化

- 販売価格\$90以上のコアランニング市場に集中
- 主要地域ごとにNo.1を目指す領域を設定

絶え間ない 製品イノベーション



一貫性のあるマーケティング施策 によるお客様との接点拡大



プレミアムなブランド体験を 目指した販売チャネルの最適化



日本: 東京マラソン、東京2025世界陸上(マラソン)でシェアNo.1

複数の自社イベントを開催しターゲット層へ着実にアプローチ
イベントの盛り上がり最大化を狙った製品発売

TOKYO SPEED RACE
(自社イベント)



東京2025世界陸上(マラソン)
No.1 36.6%



(Source : 自社調べ)

東京マラソン 2025
No.1 40.7%



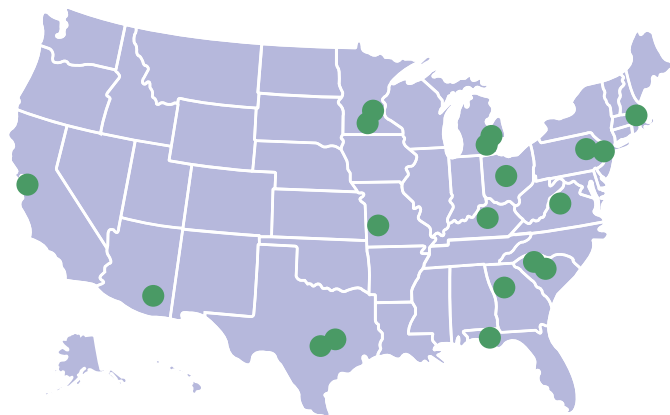
(Source : 自社調べ)

©東京マラソン財団

米国: 複数のランニング専門店で販売シェアNo.1

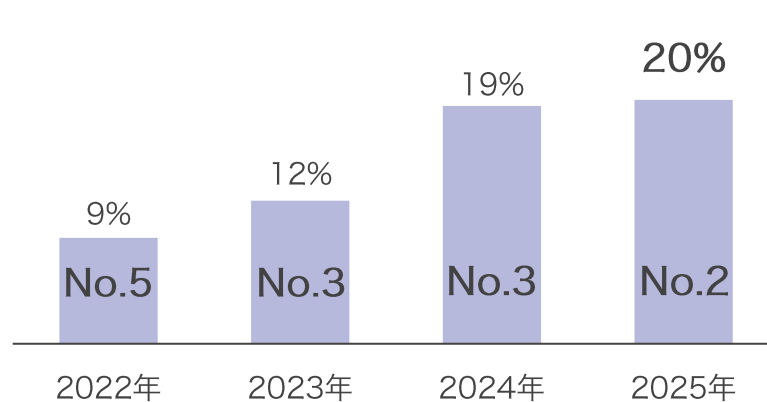
シューズの機能をお客様に伝える取り組みを通じてランニング専門店との連携を強化
戦略的在庫管理などオペレーション改善も推進

● 販売シェアNo.1を達成したランニング専門店
2025年9月時点



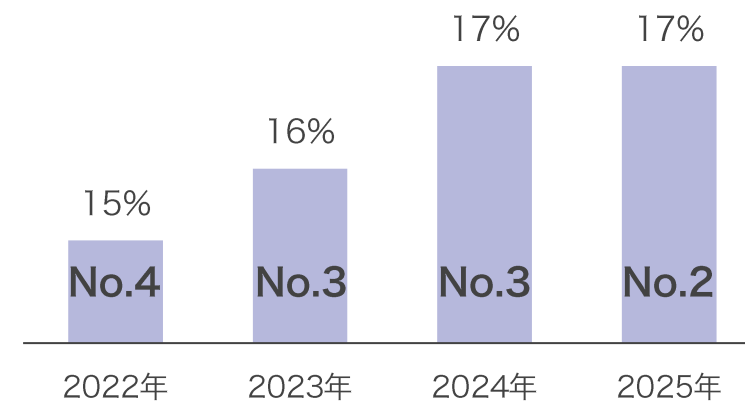
Source : Run Collective retailers

ランニング専門店全体 (ロードランニングFW)
ASICS マーケットシェア
9月単月



Source: 2022 & 2023 - Circana U.S. Run Specialty Channel, Sep 2025.
2024 & 2025 - Circana Customized U.S. Running Stores Group, Sep 2025

LAマラソンシューズカウント
ASICS マーケットシェア



Source : Jewel Running Group

欧州: 主要マラソン大会とターゲット市場でシェアNo.1 (23.8% 2025 Q3 YTD)

Source: The Circana Group, Consumer Panel, EU5, Core Run Adult, €90+, Value Share, Q3 2025

主要都市の大型マラソンイベントをスポンサードしブランドの露出を最大化
Low Tier Productの販売を絞り込みプレミアムブランドとしてのブランドイメージ向上

パリマラソン(フランス) 2025

No.1 25.3%



ロッテルダムマラソン(オランダ) 2025

No.1 22.5%



ヨーテボリハーフマラソン(スウェーデン) 2025

No.1 29.7%



4. 更なる成長に向けて

2025年 複数の世界主要マラソン大会でシューズシェアNo.1を達成

Source : Jewel Running Group

東京マラソン: No.1 40.7% (Source : 自社調べ)



©東京マラソン財団

ムンバイマラソン: No.1 28.1%



パリマラソン: No.1 25.3%



シドニーマラソン: No.1 25.5%



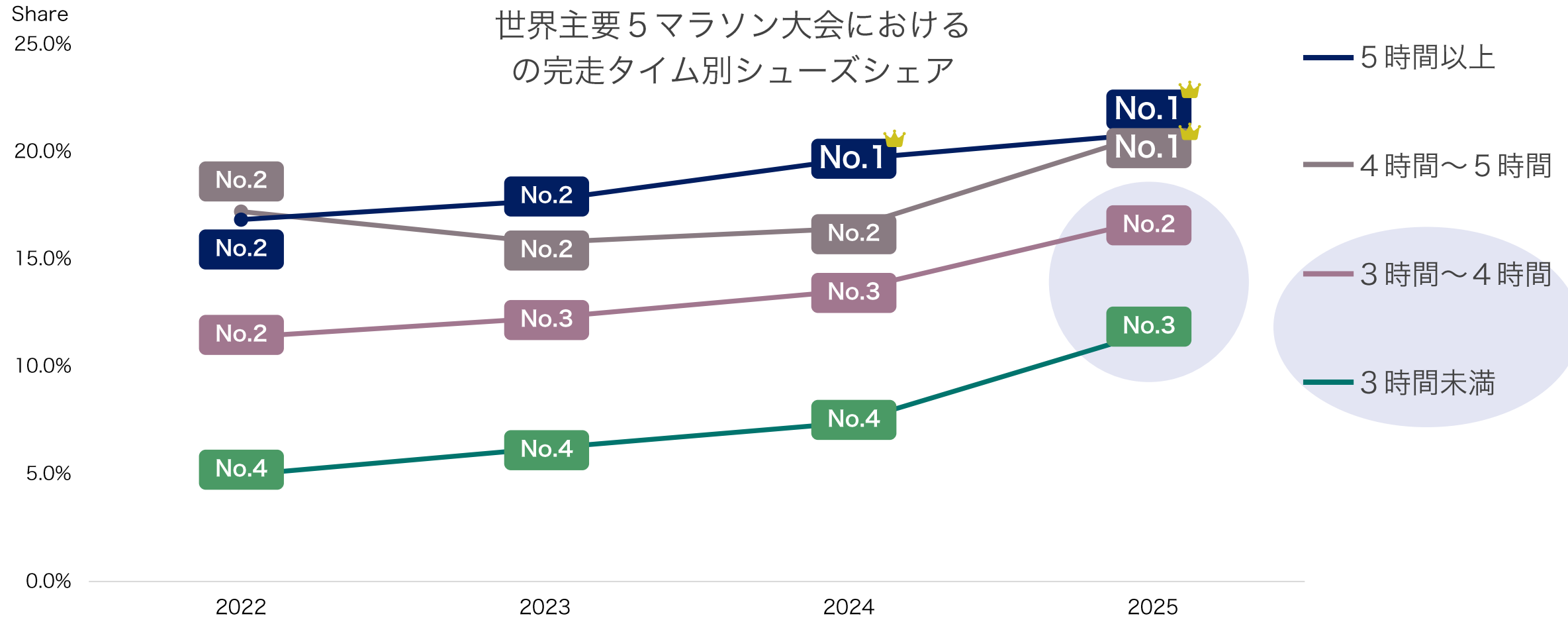
リヤドマラソン: No.1 24.0%



LAマラソン: No.2 16.7%



フルマラソン4時間未満のタイムゾーンでもNo.1を目指す



Source : Jewel Running Group, ロサンゼルス、パリ、ミラノ、ボストン、ロンドンで開催されたマラソン大会の合計シェア

より一層成長を加速させるための重点領域

中高価格帯市場 (\$90-\$160)

日本・米国・欧州 価格帯別市場規模 (2024年)

約6,750億円



GT-2000 14 GEL-CUMULUS 27

\$90-160

約3,690億円



GEL-KAYANO 32 GEL-NIMBUS 27

\$160以上

Source: The Circana Group, Consumer Panel, US, EU5, & JP Combined,
Total Running - Adult & Kids (14+), JPY, FY2024

トレイルランニング市場

トレイルランニングFW 推計市場規模

日本・米国・欧州 (2024 年)

Total Addressable Market
約2,620億円

ASICS share
約4%

- ・ロードで培った技術を強みとして応用
- ・アスリートのサポート体制強化

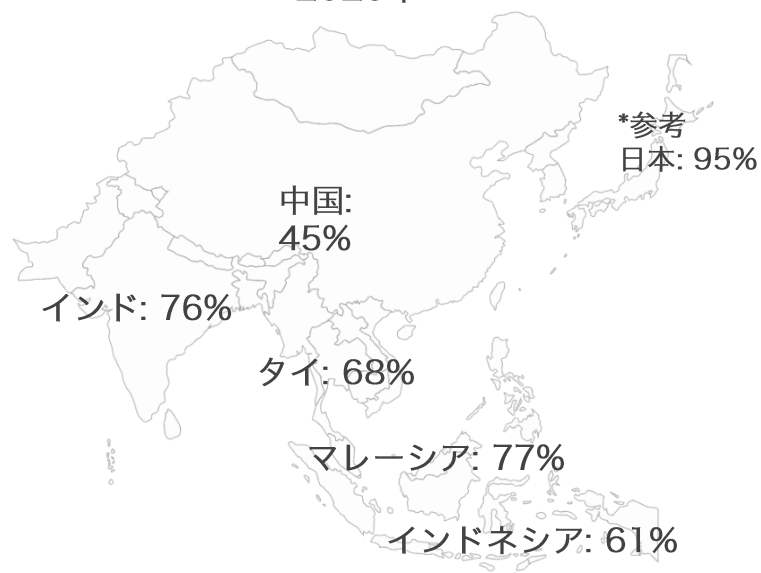
Calculation made by Asics based on The Circana Group's Consumer Panel data
in JP and POS data in US and EU4.

新興国地域*:プレミアムブランドとしての市場認知と売上拡大を加速

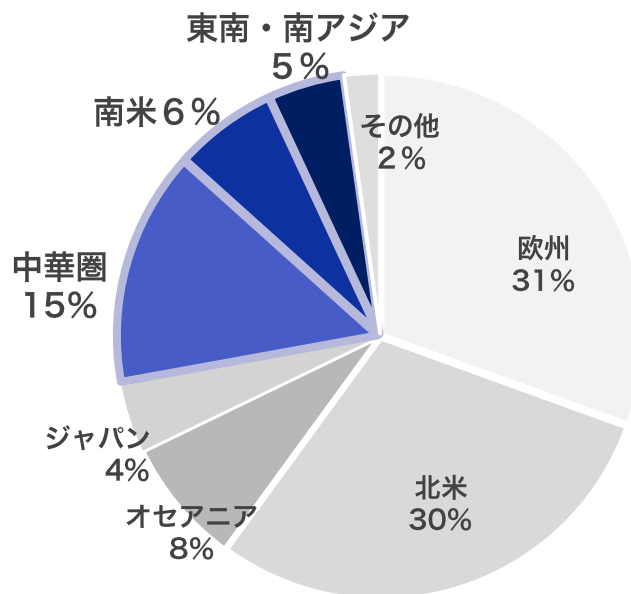
*中華圏、東南・南アジア、南米、インド

急激な人口増加や一人当たりGDPの成長が見込まれる中で
No.1プレミアムブランドを目指すグローバル戦略だけでなく各地域特性に鑑みた柔軟な戦略を推進

新興国地域ブランド認知度 2025年



地域別売上構成比 2024年実績



ローカル生産の活用

地域特有の法規制などに的確に対応しつつ
販売までのリードタイムを短縮化

現地OEM工場と密に連携して製靴技術向上を図り
グローバル基準の品質・デザインを担保



インド
ローカル生産品



ブラジル
ローカル生産品

中華圏: No.1を目指した成長計画

2020年から2024年まで年平均30%を超える成長を実現したもののまだまだ伸びしろ十分
大会サポート/ランニングステーション運営/大型直営店舗の拡大を通じてランナー層へのアプローチを強化

ランニング市場の拡大

749大会 (+50大会)

2024年ランニング大会開催数
vs2023年
参加者800人以上の大会

705万人 (+100万人)

2024年ランニング大会参加者数
vs2023年
参加者800人以上の大会

上海10K 2025



天津マラソン 2025



カテゴリービジョン達成に向けて

パフォーマンスランニングフットウェアカテゴリーで
No.1プレミアムブランドになる

2025年までに達成できたこと

日本・米国・欧州合算でターゲット市場シェアNo.1
日本・欧州を中心に複数の主要マラソン大会でシェア
No.1

今後の更なる成長領域

米国も含む主要マラソン大会でシェアNo.1
中高価格帯市場やトレイルランニング市場への注力
中華圏をはじめとする新興国市場における成長加速

ASICS DESIGN
PHILOSOPHY
に沿った妥協なきモノづくり

継続的な
製品イノベーション

一貫したマーケティング施策
やチャネル戦略の遂行



ランニングエコシステムについて

代表取締役社長COO 富永満之



ランニングエコシステムの現状

- ✓ 2019年よりグローバルでレース登録会社を買収. No.1ランニングプラットフォーマーのポジションを確立.
- ✓ 「ランニングエコシステム」実装：レースを起点とし様々なタッチポイントでランナーを支援. OneASICS会員獲得・DTC購買増に寄与.

買収の歴史

シドニーマラソン2025 (8月開催) におけるレースジャーニー



*OneASICS会員, DTCチャネルでのレース登録～レース終了後約2週間(約9か月)の平均総購買額 / **OneASICS会員1~9月平均購買単価

スペイン・タイのレース登録会社をグループ会社化

- ✓ 各国大手のレース登録会社を統合することで、アシックスのレース登録事業を更に拡大
- ✓ 対象会社が有するデジタル人材や顧客向けソリューションを活用し、ブランド体験価値を拡充

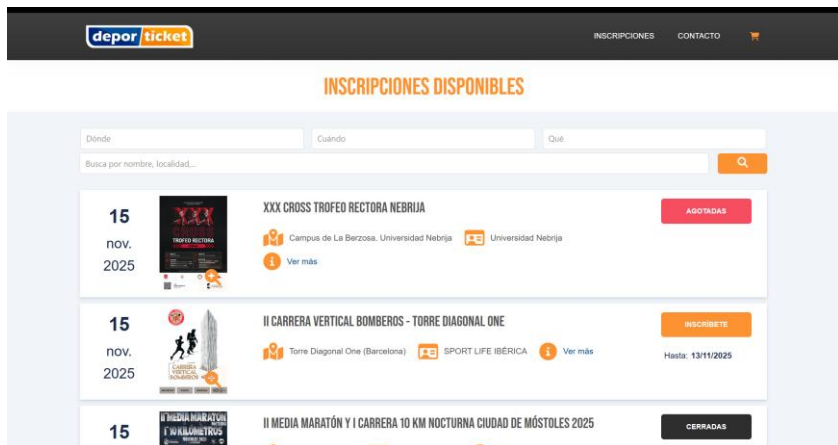


事業展開地域



少人数ながらマーケットを獲得してきたデジタル人材と開発能力を活用し、関連するサービスやソリューションに対するイノベーションのR&Dを強化

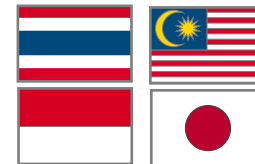
レース登録件数（2024年）：約50万件



レースカレンダーサイトをはじめ、イベントサイト制作やカスタムプロジェクト開発も提供

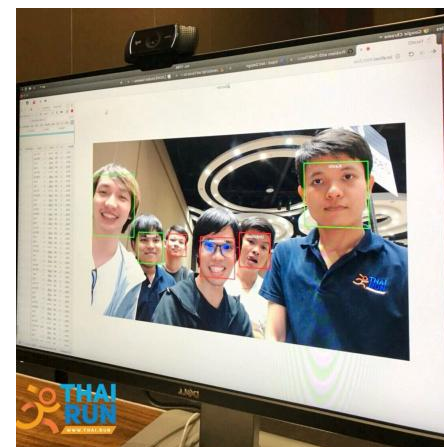


事業展開地域



AI技術を駆使したフォトサービスをはじめ、レース登録からレース後までの包括的なサービスをエコシステムに組み込むことで、ランニング体験を拡充

レース登録件数（2024年）：約80万件

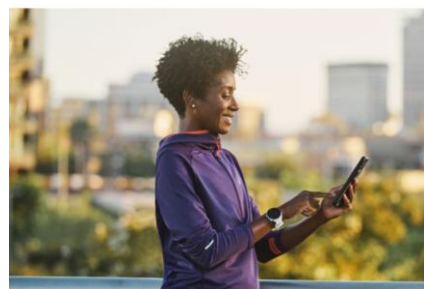


顔解析技術
処理スピードに強み



イベントフォトサービスの一例
(アールビーズ主催イベントにて試験導入)

ランニングエコシステムの今後の展望



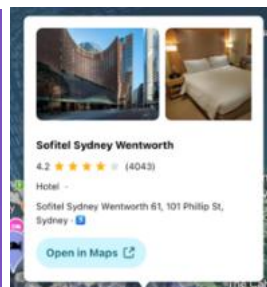
asics Runkeeper

バーチャルコミュニティ
トレーニング支援



OneASICS™

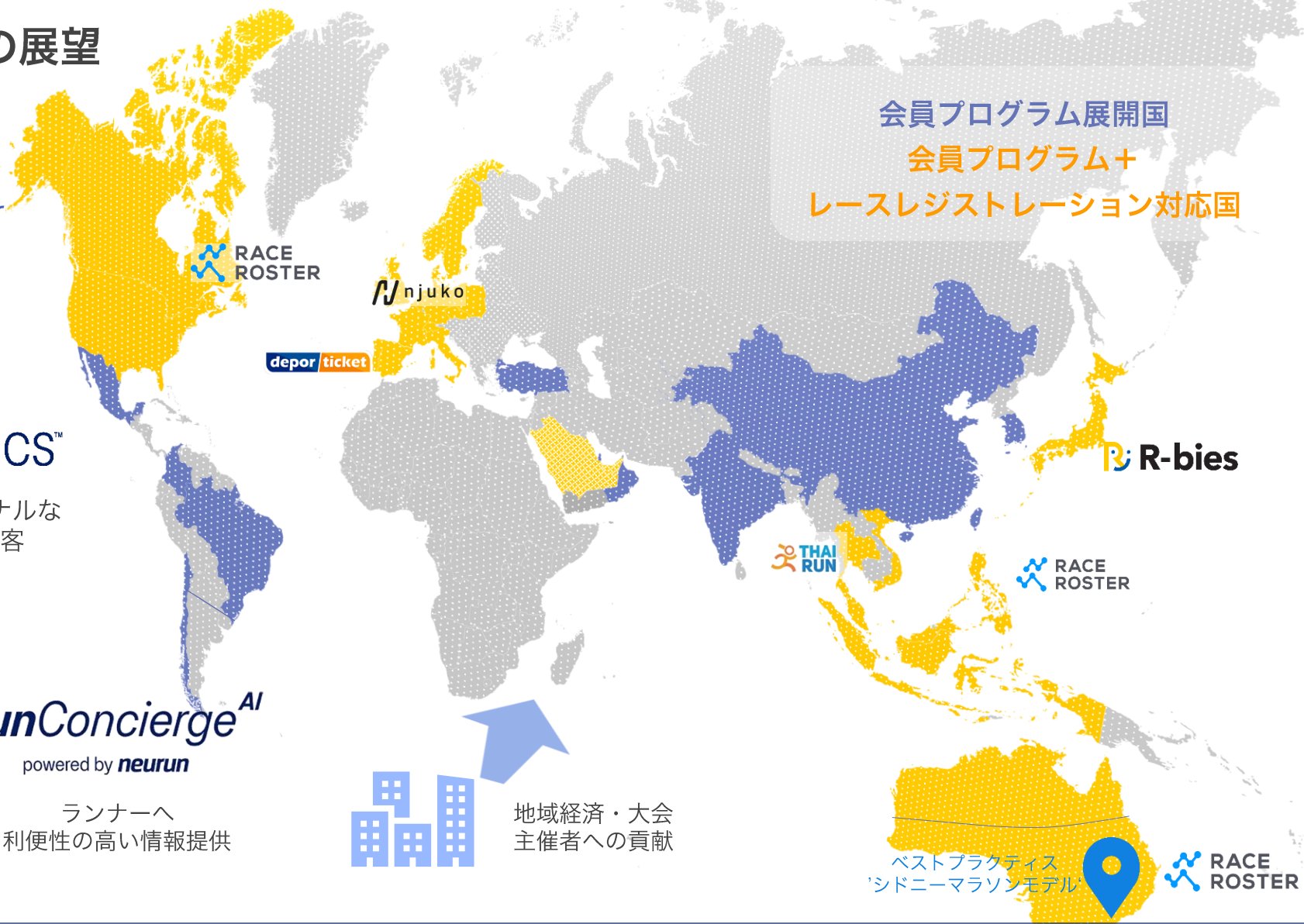
インターナショナルな
体験提供・送客



RunConcierge^{AI}

powered by **neurun**

ランナーへ
利便性の高い情報提供



グローバルシェア1位*のレースプラットフォーム基盤を今後も拡大し、
世界中のランナー・レース主催者・地域が相互に連携し合う仕組みを確立する

*自社調べ。各地域の推定ランニング市場規模に対する各レース登録事業会社がカバー出来ている規模の割合を独自に算出

© 2025 ASICS Corporation. All Rights Reserved.

米国ランニング専門店概要

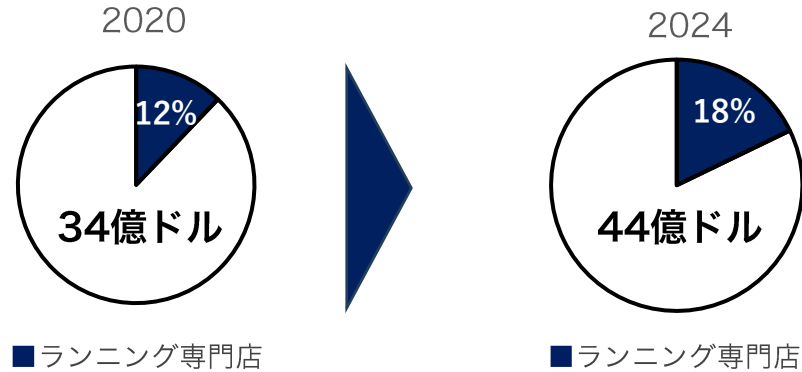
アシックスアメリカコーポレーション President&CEO 小玉康一郎



米国ロードランニング市場概要

米国ロードランニング市場

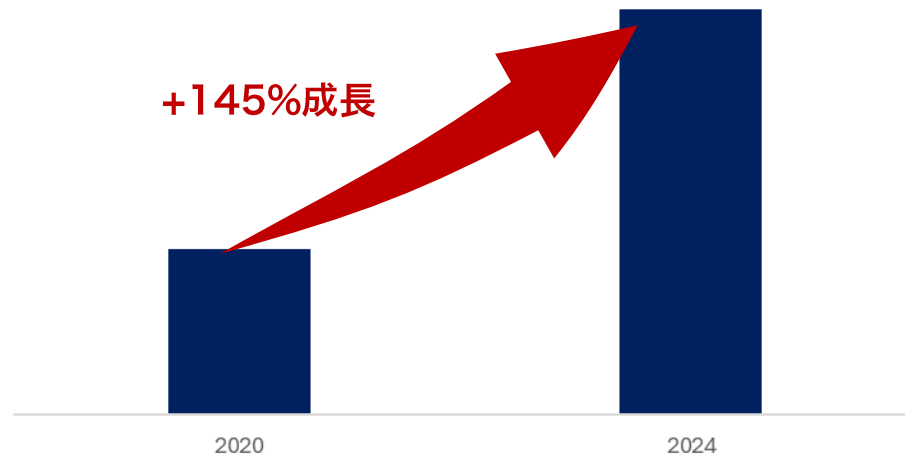
ランニング専門店は2020年以降最も急成長している販売チャネルであり、市場の約5分の1を占める*1：



- 多くのランナーが自分に合う「ベストシューズ」を探しにランニング専門店を訪問
- ランニング専門店では、スタッフがシューズ選びをフルサポート (TechRep：技術営業、グラスルーツ活動、デジタル、レースイベント)

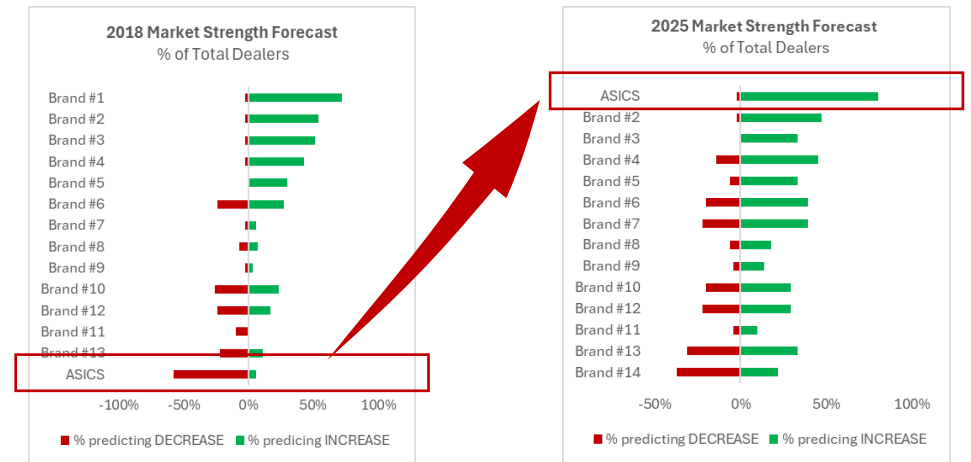
ランニング専門店へ注力

ASICS ランニング専門店向け売上高



最下位から首位へ

ASICSがランニング専門店組合の年間市場動向予測で2年連続首位を獲得*3



Road Runner Sports

President / Owner Michael Gotfredson Jr.





1983

Road Runner Sports

1983年、カリフォルニア州デルマーの小さなガレージで創業

Road Runner Sportsの歴史

1983年 カリフォルニア州デルマーの小さなガレージで
カタログ販売会社として創業

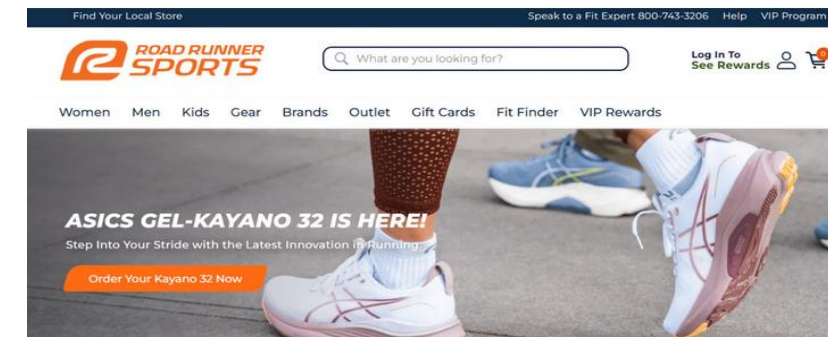
ロードランナースポーツは、適切なランニングシューズを
お客様に合わせるために電話注文のみを受け付け（小売店舗は無し）

42年経った今も100%創業家による運営。外部投資家は一切いない

1983年、『ランナースワールド』誌に初の広告を掲載

1997年、ウェブサイトを開設。現在では毎月数百万人の訪問者に対応している

2001年、ワシントン州シアトルに初の「遠隔」小売店を開設。
現在では全米52店舗を展開し、1,200名のチームメンバーと
非常に忠実な顧客基盤を有する



Road Runner Sportsの理念

1983年の創業当時から変わらぬ理念を掲げるRoad Runner Sportsは、すべての人々が「動き始め、活動的に過ごし、健康的に生きる」ことを支援し、鼓舞するために存在

ランニング、ウォーキング、フィットネスを通じて、すべての人に体を動かして頂きたい。私たちは、皆さんのフィットネスと健康への旅を全力でサポート

また、社会への還元も重要と考えており、「アスリートがアスリートを助ける」プログラムを通じて、自力で歩いたり走ったりできない子供たちに特注のハンドサイクルを提供。これらのハンドサイクルは、速く動くエネルギーと楽しさを体感する手助けとなる



HELPING AND INSPIRING EVERYONE TO GET MOVING, STAY ACTIVE, AND LIVE HEALTHY SINCE 1983!



**ATHLETES HELPING ATHLETES,
A ROAD RUNNER SPORTS CHARITY**

Over \$2M Given To Children With Disabilities!

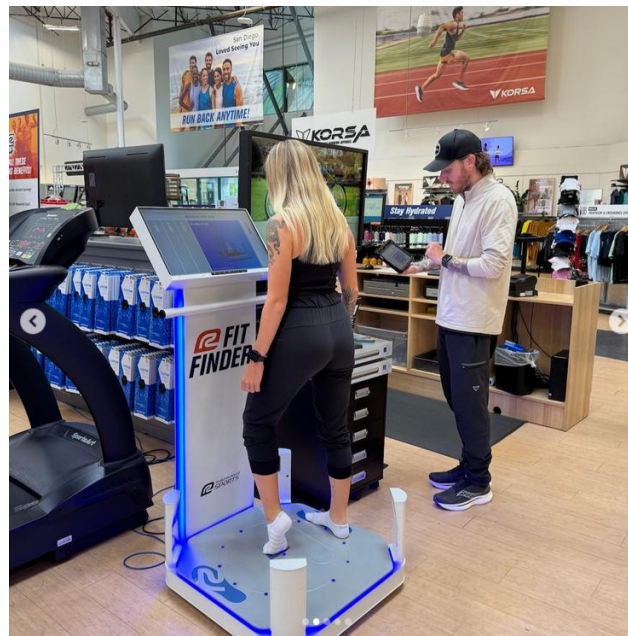
With help from our family of runners, we've given away over 1,580 custom built handcycles to children with disabilities all over America.

Road Runner Sports

全米52店舗を展開し、売上高2億5000万ドルを超える当社は、ロードランナースポーツ独自の極めて個別化されたカスタムフィッティングプロセスを提供

お客様の足をスキャンして適切な靴サイズを決定し、アーチ形状に完璧に適合するカスタムインソールを成形。
さらに購入を完結させるための多様なアパレル、ソックス、リカバリー用品を提供

ASICSは当社にとって最も重要なパートナーであり、Road Runner SportsはどのブランドよりもASICSシューズを最も多く販売



Road Runner Sportsのチーム、 そして ASICSとのパートナーシップ！！

Road Runner Sportsのチームは業界随一。
私たちはアメリカで最高のフィットエキスパートを揃え、
最新のシューズやテクノロジー、
アーチサポート、ランニングやウォーキング、
痛みの軽減に関する知識を習得するため、
徹底したトレーニングを実施。
また、ASICSと密接に連携し、すべてのお客様に
最適なシューズと正しいフィットを提供

全米で1,300以上の提携先（ジム、病院、陸上チーム、
マラソン大会など）と協力し、
全ての方が適切なシューズ、インソール、
ソックス、アパレルを身につけられるようサポート



ご挨拶

常務執行役員CFO 林晃司



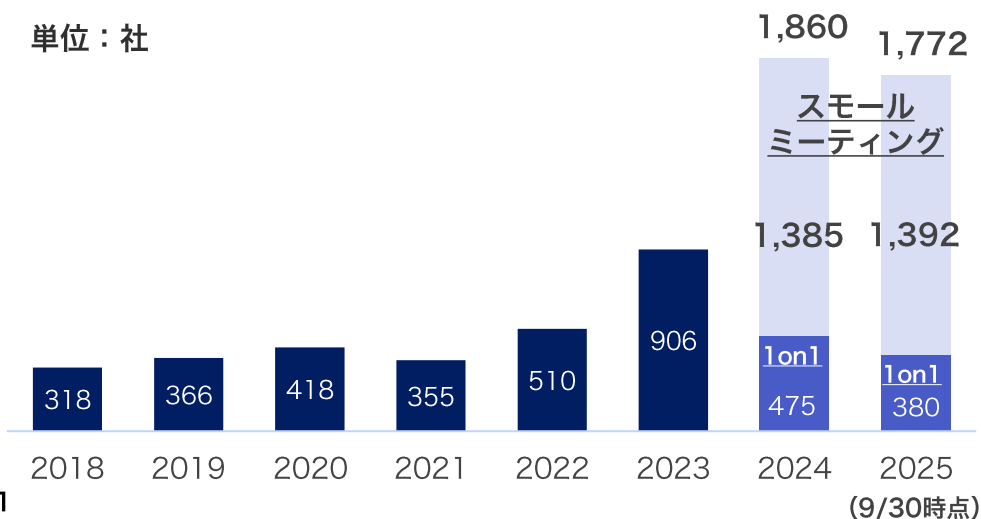
- ・ 2015年のアシックス入社以来、約10年間にわたり、経理・財務・IR・サプライチェーン等における改革に取り組んでまいりました
- ・ 株主をはじめとする投資家やアナリストの皆様には、さまざまな機会を通じて多くのご意見やご支援を賜りましたこと、改めて深く御礼申し上げます

アナリストカバレッジ数

2018年	2025年
4社	15社

IR面談社数の推移

単位：社



株価の推移 (2018年1月1日～2025年11月12日)

2023年8月	時価総額1兆円突破
2024年5月	MCSI Japan Standard指標に採用
7月	時価総額2兆円突破
8月	JPX日経400に採用 JPXプライム150指数に採用
2025年8月	時価総額3兆円突破

100

アシックス
832.73

TOPIX
180.24

各種表彰の受賞



ディスクロージャー
2025年度 優良企業



プロが選んだディール・オブ・ザ・イヤー2024
エクイティ部門ベストディール

LSEG DEALWATCH AWARDS 2024 株式部門
Equity Issuer of the Year

中華圏で取り組むこと

- 1 中華圏における更なる成長
特に、ランニング事業の拡大に注力
- 2 生産計画と販売計画の同期化
他リージョンの模範となるモデルを確立へ
- 3 ビジネス基盤の強化
マーケットへの理解をさらに深め、
WSアカウントとより強固なネットワークを構築



天津マラソン



店舗訪問



中国国際輸入博覧会



DISCLAIMER 将来見通しに関する記述についての注意

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。したがって、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することは控えてくださいますよう、お願いいたします。実際の業績は、さまざまなリスクや不確実性により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性には、当社の事業を取り巻く経済情勢、さまざまな競争圧力、関連法律・法規、為替レートの変動などを含みます。ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。